

始業式初日、そして4月の一ヶ月が大事！ どんな学級開きをしていくか？

「このクラスなら がんばれそうだ」 「この先生となら、やれるかもしれない」

「この先生と一緒にがんばりたい」 「明日、学校に来るのが楽しみだ！」

1. いい出会いにしたい① ピカピカの教室で、気持ちよくスタート

- ・以前の教室は3月末にはきれいにしてお返すことが礼儀。 立つ鳥跡を濁さず
- ・心を込めて机や窓や床を磨く。 そうしながら自分の心も真っ白になっていく。
- ・黒板に何を書くのか？ そこに自分の名前が書いてあると、子どもは心が揺れる

2. いい出会いにしたい② あいさつは、印象に残るものを

- ・赴任のあいさつ（朝礼台）→ 全校生の目を釘付けにするあいさつとは？
自分の得意を生かす 縄跳び、リコーダー、じゃんけん、かけっこ、
- ・教室でのあいさつ →私は「こんな学級をつくりたい」のメッセージをどう伝えるか
「おなかの力」「なにくそ」「命の使い方」「優しい人」「その一歩を」「男女仲よし」
- ・一人ひとりの名前は必ず呼んでやる。笑顔が一番。だっこ、握手、頭をなでなで。

3. いい出会いにしたい③ 初日に連絡帳に必ず一言書き入れておく

- ・連絡帳に一言書くか書かないかは、後々大きく響いていく。 忙しくても必ず書く

4. いい出会いにしたい④ 初日から学級通信を発行する

- ・第1号は、自己紹介でもいい、そこから「出会い」「気づき」「広がり」がある
- ・学級通信で子どもは育つ。そのためには具体的な出来事や名前が大事。

5. いい出会いにしたい⑤ 初日から遊ぶ！

- ・この先生は「遊んでくれる」→たとえ5分でも遊ぶことが大事、
それも外遊び → 一番後ろにいる子を必ず見ておく →翌日はその子を一番に
- ・遊びの中に子どもの本音が出てくるし、ここで子どもをつないでいく

6. 4月の学級づくり① なんでも学級目標に返す

- ・日々の学習や生活の中での「学級目標」を意識付けさせるいく

7. 4月の学級づくり② 授業で子どもをつなぐ

- ・子ども同士の「支え合う算数」等の授業をつくっていく 仲間に気づく→築く

8. 4月の学級づくり③ 5分間家庭訪問

- ・4月中にどれだけ行けるか 教育は「今日行く」こと
しんどい子の家には特に足を運ぶ。その子のいい話は家庭を温かくする

8. 4月の学級づくり④ 記録ノートをつくる 記憶よりも記録が大事